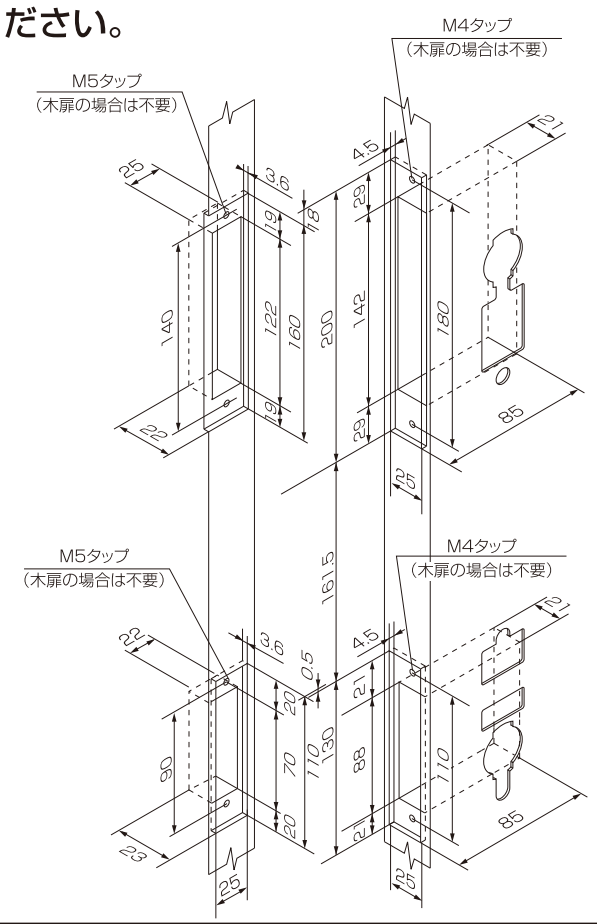
PGF713/714 取付説明書

取説番号 838H6410

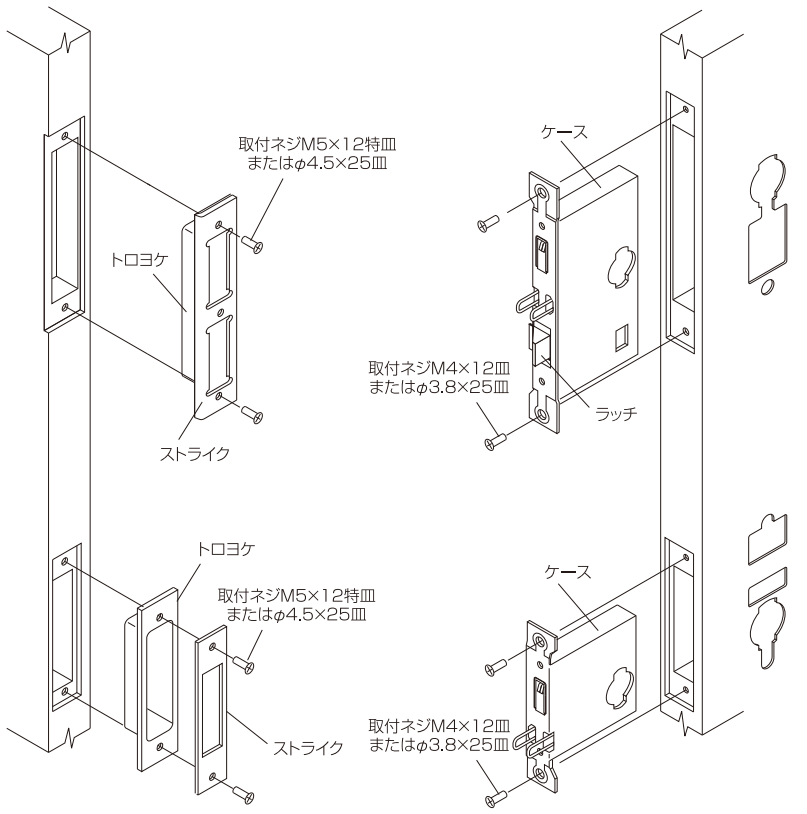
1．扉に取付穴をあけてください。

・右図および裏面の切込型紙に従って取付穴をあけてください。
・本説明書はPGF713/714W（2ロックタイプ）を基に説明します。PGF713/714S（1ロックタイプ）の場合は下部の補助錠ケースの切欠は不要です。



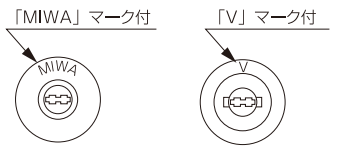
〈注〉
・2ロックタイプの場合、上部ケースと下部ケースの間隔は正確に切欠してください。ケースが正確に取り付かないとグリップハンドルが取り付かない恐れがあります。
・スチール扉およびアルミ扉の場合、把手の取付部には取付ネジ締め付けによる、扉面たわみ防止のため、補強材を入れてください。補強材がないと扉面がたわみ、錠が正常に作動しない恐れがあります。

2．ケースおよびストライク、トロヨケを取付ネジにて取り付けてください。〈注〉ラッチは外れます。落とさないよう注意してください。



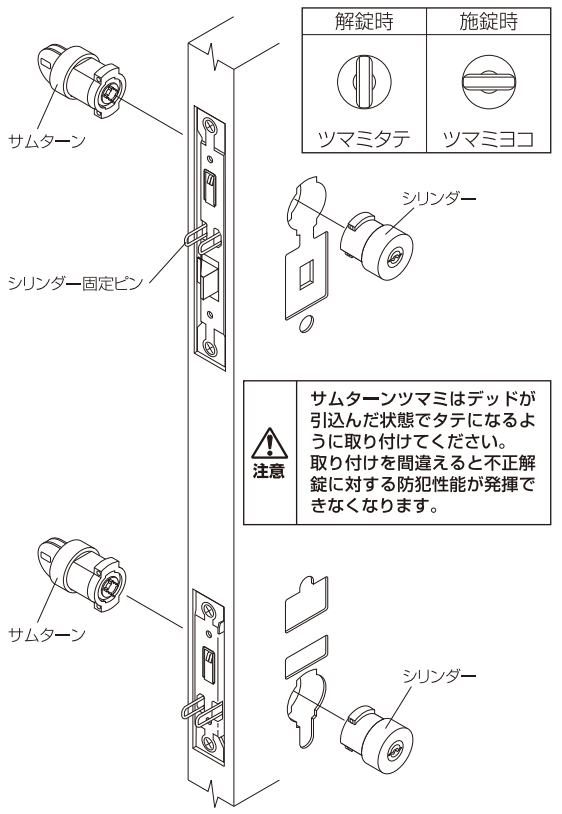
3．シリンダーとサムターンを取り付けてください。

・シリンダー固定ピンをケースから引き出してください。（シリンダー固定ピンはケースから取り外すことはできません）
・シリンダーは「MIWA」マーク、または「V」マークを上にし、ケースに挿入し、次にシリンダー固定ピンを面一になるまで差し込んでください。



〈注〉
・2ロックタイプのコンス装置付の場合、1つのシリンダーはコンス装置付、もう1方のシリンダーはコンス装置なしとなり、コンス装置なしのシリンダーには封印シールが貼ってあります。封印シールは工事終了後、おはがしください。
・サムターンはサムターンツマミが解錠時「縦」施錠時「横」になるよう、ケースに挿入し、シリンダー固定ピンを面一になるまで差し込んでください。
・2ロックタイプで上部と下部のサムターンのタイプが異なる仕様もあります。
その場合は、上部に防犯サムターン（ツマミの両横にボタンが付いているタイプ）下部に標準サムターンを取り付けてください。

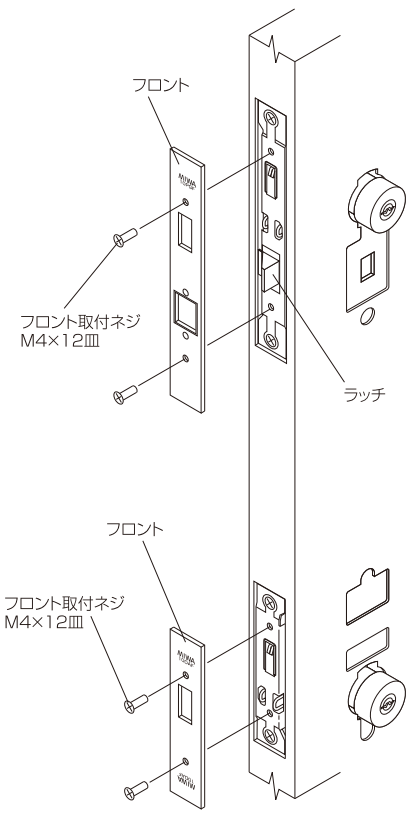
※本図は防犯サムターンの場合を示す。



4．フロントを取付ネジにて取り付けてください。

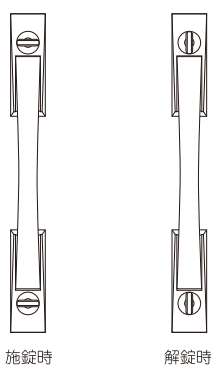
・ラッチを扉の勝手に合せはめ込んでください。
・フロントの上下を合せ取付ネジにて取り付けてください。
このとき、フロントが扉の戸口面に正しく納まっていることを確認してください。

（右図は右勝手の場合を示します。）

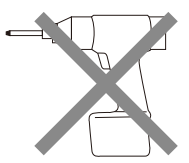


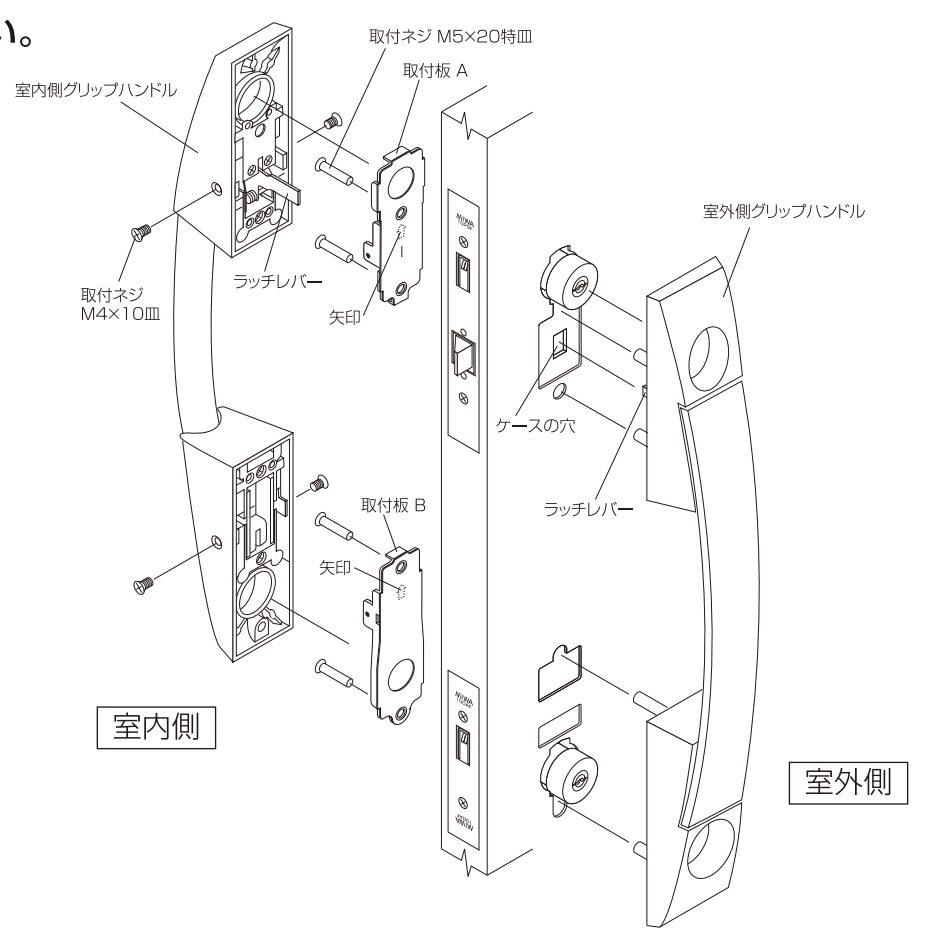
5．室外側、室内側のグリップハンドルを取付ネジにて取り付けてください。

・室外側グリップハンドルのラッチレバーが付いている方が上部になるようにして、ラッチレバーをケースの穴に合せ、取付板A·Bおよび取付ネジ（M5×20特皿）にて取り付けてください。
このとき取付板A·Bの矢印が上向きになるよう取り付けてください。
・室内側グリップハンドルのラッチレバーが付いている方が上部になるようにして、ラッチレバーをケースの穴に合せ、取付板A·Bへはめ込み、取付ネジ（M4×10皿）で締め付けてください。



ご注意
インパクトドライバーは使用しないでください。
取り外しができなくなる恐れがあります。また、締め過ぎると作動に支障をきたす場合があります。

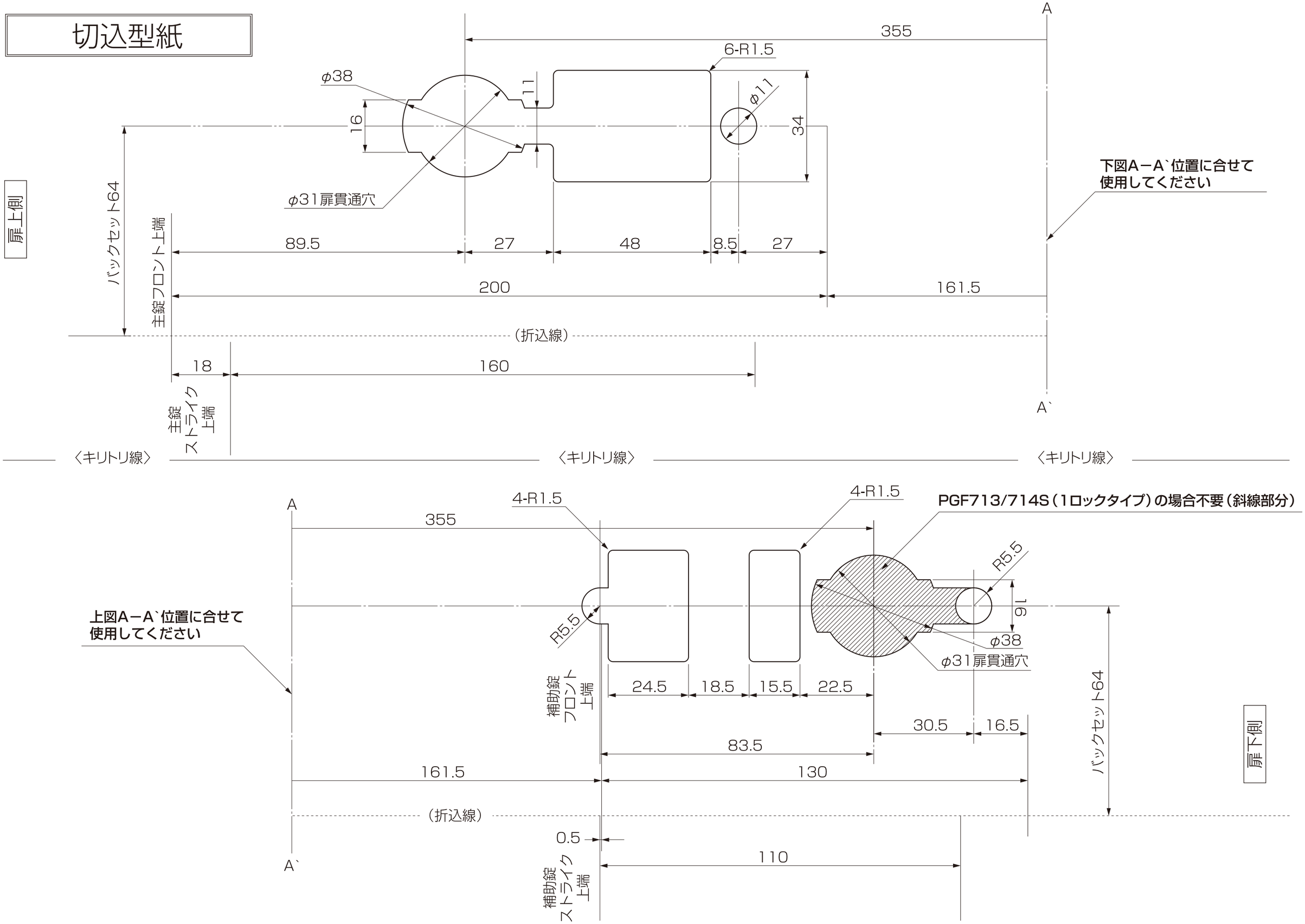




〈注〉
グリップハンドルが正しく取り付いていないと錠が作動しない恐れがあります。取付板はできるだけまっすぐに上下がそろうように取り付けてください。一旦仮締めをし、スムーズに動くよう調整してから、取付ネジでしっかり固定してください。

美和ロック株式会社
〒105-8510　東京都港区芝3丁目1番12号

切込型紙


A
355
6-R1.5
φ38
11
16
φ11
34
φ31扉貫通穴
下図A−A`位置に合せて
使用してください
扉上側
バックセット64
主錠フロント上端
89.5
27
48
8.5
27
200
161.5
（折込線）
18
160
主錠
ストライク
上端
〈キリトリ線〉
〈キリトリ線〉
〈キリトリ線〉
4-R1.5
4-R1.5
PGF713/714S（1ロックタイプ）の場合不要（斜線部分）
上図A−A`位置に合せて
使用してください
R5.5
R5.5
16
φ38
φ31扉貫通穴
補助錠
フロント
上端
24.5
18.5
15.5
22.5
30.5
16.5
83.5
161.5
130
バックセット64
扉下側
（折込線）
0.5
110
補助錠
ストライク
上端
A`